



東中学校だより 平成29年9月22日 No.2

麓あかくそびえて建てり

～校歌の一節より～

〒385-0044 長野県東御市 東中学校 電話 0267-2302



一学期の学びや夏休み中の様子を糧として

二学期 スタート 二学期始業式 校長講話から

努力し、果敢に挑戦し続ける二学期に！

校長 鈴木 茂

今日はDREAMS COME TRUE (ドリカム)の「何度でも」という曲を聞いてもらいました。歌詞の中に「10000回だめでへとへとになっても10001回目は何か変わるかもしれない」というフレーズが耳に残る歌です。努力は一回ずつ積み重なっていくけれど、「できる」「わかる」はすぐにはやってきません。だから私も含めて誰もが「だめだあ～」と途中で諦めて努力をやめてしまうことがあります。しかし、そこを我慢して続ければ、「できる」「わかる」が突然やってくることがあります。これを「ブレイクスルー」(英語: breakthrough)と言います。自転車に乗れるようになったとき、跳び箱が跳べるようになったとき等々、誰もがそういう経験をしたことがあるはず。勉強や部活で「だめだあ～」と今は感じていても、努力を続ければ必ず「ブレイクスルー」はやってくることを信じて諦めないで続けましょう。

歌詞のように「明日がその10001回目かもしれません。」結果に結びつかない努力はありますが、努力したことは決して無駄にはなりません。

東中生みんなに、二学期たくさんのブレイクスルーがやってくるように心から応援しています。



▲校長講話 鈴木 茂 校長先生



▲各学年代表 意見発表

「二学期に向けての決意」 学年代表の意見発表から

7月、一学期終業式では、入学直後、友達ができるか不安だったこと、部活動で頑張ったこと、宿泊行事への思い、受験生として自覚を持って勉強に取り組みたい等の発表がありました。28日間の夏休みを終え、二学期始業式では、新学期の始まりにあたり、決意の発表がありました。具体的には、
 ・宿題や提出物を期限を守って提出する。白樺祭や新人大会を目指して部活動をがんばる。てきぱきと行動し、役割を果たす。勉強をがんばる。白樺祭に向け、部活動を全力で練習、集大成とする。授業に集中し、苦手を克服する。受験生としてじっくり机に向かいたい等の発表がありました。

8月《全校生徒 255名》

1年 83名
2年 72名
3年 100名

全職員 27名(ALT 1名を含む)

奈良・薬師寺三重塔 東塔の「縁の瓦」から学ぶ



▲薬師寺 三重塔

実に110年ぶりとなる薬師寺東塔(国宝)の解体修復大事業が、平成21年(2009年)から10年計画で行われています。2012年9月から、東塔の屋根解体のため瓦をはずす工事が始まりました。総瓦数33,600枚、内平瓦17,000枚。平瓦の内、名前等が釘書きされたものが4,815枚。その中で学校名が釘書きされた瓦(寄道銘瓦)が360余枚あり、そのすべてが長野県下の小・中・高等学校名でした。平成25年5月、薬師寺より信濃教育会に寄道銘瓦(縁の瓦)発見の知らせが届きました。瓦の銘文から、当時同会の幹事により県下各校有志が東塔修理に協力、修補瓦を奉納したことがわかりました。昭和25年12月、奈良県国宝保存連盟会長、奈良県議会議長、民生部長、教育長連名による「国宝保存学徒募金」の依頼を受け、各校で自主的に行われた募金活動により校名が瓦に刻まれたこともわかりました。寄せられた浄財に關わって奈良県から届いた昭和26年10月25日付の御札・各学校長宛文書には、「例えば薬師寺の如き“凍れる音楽”の名によって世界の愛情を集める三重塔新補屋根瓦にご寄付学校名を釘彫して永くそのご厚志をとどめるなど記念の方を譲し…」とあり、心からの感謝の気持ちを、後世にも残る薬師寺の瓦に釘彫して残そうとした奈良県関係者の深い思いが感じられます。

「長野県北佐久郡 三井中学校」と釘彫のある寄道銘瓦 ▼



▲東塔初層裳階東面に位置していた

右の写真は、そうした瓦の1枚、「長野県北佐久郡 三井中学校」と釘彫された瓦の写真です。東塔には、鎌倉時代や室町時代に作られた瓦ものっているそうですが、調査して使える状態の瓦と判断されれば、再び塔にのることになるのだそうです。県下の運動により、東塔の屋根瓦として再用されない瓦126枚については、今年平成29年7月11日、東塔「縁の瓦」里帰り式が実現しました。「三井中学校」釘彫寄道銘瓦について、今回里帰りになりませんでした。再び東塔の屋根にのるものと思われず。

昭和33年、旧三井中学校・旧志賀中学校が名目統合、三井部校・志賀部校の部校制により東村立東中学校(本校)が開校を迎えました。その7年ほど前、昭和25～26年くらいに行われた募金活動、当時の三井中学校の取り組みをうかがい知ることができる寄道銘瓦です。

温故知新 旧三井中学校 六十有余年の時を越えて